

とが19日、同省への取材で分かった。現状はほとんど小型機がFDRを搭載せず、昨年3月に長野、今月群馬で墜落した各県の防災ヘリもなかった。

FDRがなければデータが集まらず、事故原因究明の障壁となっている。国交省は、安価な簡易型を搭載する場合、これまで煩雑だった手続きを簡略化するな

業務化は見送る。近く、実機を使った実証実験を始め、有識者による協議で具体的な方向性を議論する。

航空法は、離陸できる最大重量が5・7トンの飛行機や、7トンのヘリにFDRの搭載を義務付けるが、小型機は対象外。

このため、FDRのない小型機が事故を起こした際は、高度や速度、エンジン



ドラゴンボートの競漕を通じて琵琶湖に親しむ「びわこペーロン」が19日、大津市由美浜の大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチ沖で開かれた。猛暑一服、この日はさわやかな風が湖上を吹き渡り、62チームがパドルに力を込めて速さを競った。

強い日差しの下、懸命にボートをこぐ選手たち(大津市由美浜)

関西を中心に、サークルや近隣住民、企業のグループとさまざまなチームが太鼓のリズムに合わせて直線3000メートルのコースに挑み、湖岸からは「あと少し」と声援が響いた。20人漕ぎ一般では琵琶湖ドラゴンボートクラブ、10人漕ぎ一般は守のシルバニアファミリア、同混合は関西龍舟白鹿、同女子はびわこやんがそれぞれ優勝した。

(高橋道長)

不動産全股リフォーム(株)ダイワ (671-7432)

号も19日、南鳥島近海を西寄りに進んだ。23日以降、東日本、西日本に接近する恐れがある。

台風19号は19日午後9時現在、中心の気圧は955hPa、中心付近の最大風速

訪日客の受診対応模索

東京五輪・パラリンピックが開催される2020年度に向け、訪日外国人観光客への医療環境の整備が課題となっている。政府は治療を受ける際に言葉が通じなかったり、医療費を支払わず帰国したりする問題について総合的な対策を決定。観光地の京都でも対策が急がれる中、京都府は受診者数などの実態把握へ動き始める。(鈴木雅人)



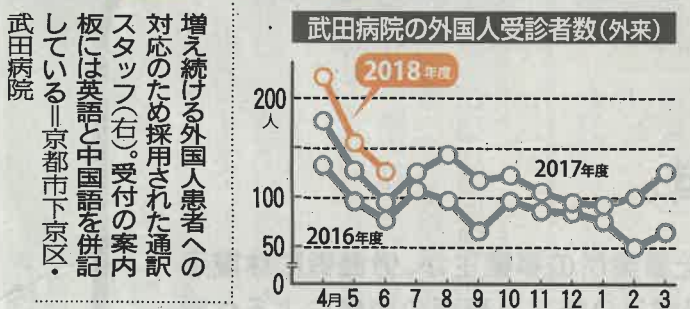
言葉の壁や未払いトラブル相次ぐ

「50代のイタリア人女性が駅の階段で転落し、右足を痛めた」。7月中旬、旅行者支援を行う日本側代理店から、康生会・武田病院(京都市下京区)に受診要請の電話連絡が入った。外国人担当の病院スタッフが到着をロビーで迎え、受付から診察、エックス線検査、会計まで付き添った。担当者は「言語の違いで混乱させないため、できるだけ一人にしないように案内をマニュアル化した」と話す。

病院では6月に通訳2人を採用し、計3人で英語と中国語、イタリア語に対応できるようにした。タブレット端末による多言語通訳サービスで、韓国語とポルトガル

海外における京都観光人気の高まりを受けて、同病院の外国人受診者は急増している。玄関口となるJR京都駅から近いこともあり、17年度の外国人の外来受診者数は前年度から4割増の1432人に上った。本年度は4月に月間最高の212人を記録し、来年3月までの年間では2千人程度を見込む。同病院国際医療支援室は「急激に外国人患者が増えたため、ここ数年で体制を一挙に整えた」という。

通訳採用・海外送金受けず...



政府本腰／府、実態調査へ

外国人観光客の医療環境の整備は、これまで病院の自助努力に委ねられてきた。厚生労働省の調査結果では、設備や通訳といった受け入れ体制に「不足はない」と答えた自治体は、わずか1%。8割が「把握していない」と回答した。京都府でも府内の受診者数すらつかめていない。

外国人観光客数がピークを迎えることとみられる五輪の開催が2年後に迫り、行政もようやく対策に乗り出した。政府は6月、訪日外国人医療の総合対策を決定。ここに盛り込まれた受け入れ体制のモデル構築事業として、府は医師会や消防、旅館・ホテルの観光業界による協議を今月31日に設置する。府内の全169病院と一部の診療所を対象に、受診者数や受け入れ際の課題を探るアンケートを実施する。

言葉の壁とともに、医療費をめぐるとみられる五輪の開催が2年後に迫り、行政もようやく対策に乗り出した。政府は6月、訪日外国人医療の総合対策を決定。ここに盛り込まれた受け入れ体制のモデル構築事業として、府は医師会や消防、旅館・ホテルの観光業界による協議を今月31日に設置する。府内の全169病院と一部の診療所を対象に、受診者数や受け入れ際の課題を探るアンケートを実施する。

政府は医療費の前払い推奨や未払い歴のある外国人の再入国拒否を総合対策に盛り込んだが、武田病院は受診前の確認で効果を上げている。患者や代理店から旅行保険の支払い上限額を受診要請の段階で聞き取り、海外からの送金は受け付けられない方針を徹底している。さらに医療費を値切ることのある海外の保険会社を避け、日本側代理店との交渉に限定しており、未収金はないという。京都全体で外国人患者の受け入れ体制を整える上で、これら現場レベルで築いたアイデアの共有も重要となりそうだ。

京都市と比べると経営資源の豊富な大規模病院の少ない府北部や南部で、通訳などの人的資源をどう確保するかも課題となる。府医療課は「府内全域で外国人が受診しやすい環境を整える上で、まずは受診者数などの実態把握から一歩を踏み出したい」と話している。

■緊急地震速報も発生せず

気象庁は19日、同日午前9時29分に千葉県房総半島南東沖を震源とする地震で最大震度4の揺れが予測されるとの緊急地震速報を出したが、実際には震度1以上の地震は発生しなかったと発表した。約10分前に起きたフィジー沖を震源とするマグニチュード(M)8.2の地震による揺れを検知した影響という。

■西京や大山崎で震度1

19日午後3時13分ごろ、兵庫県南東部を震源地とする地震があった。気象庁によると、震源の深さは約10キロ、地震の規模はマグニチュード(M)3.3と推定される。

各地の震度は次の通り。

震度1 京都市西京区、亀岡市、大山崎町